



2020年認定医候補の皆さまのご紹介

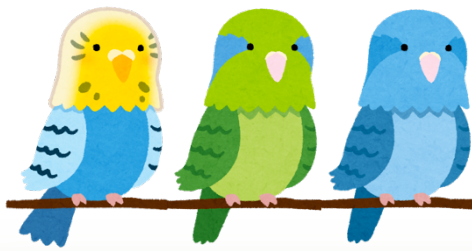
2020年秋に第一回認定医候補審査が行われ、10名の先生が合格されました。
認定医候補となられました皆さまに自己紹介をいただきました。

- | | |
|------------------|-----------------|
| ① 氏名 | ⑤ 好きな動物 |
| ② 所属 | ⑥ 座右の銘 or 好きな言葉 |
| ③ 診療をおこなっている都道府県 | ⑦ 趣味 or マイブーム |
| ④ 出身大学（研究室） | ⑧ 一言 |

- ① 石井綾乃
- ② 相模原どうぶつ医療センター、麻布大学附属動物病院神経科専科研修医
- ③ 神奈川県
- ④ 実験動物学研究室（学部）、比較動物医学研究室（博士）
- ⑤ ミナミコアリクイ
- ⑥ 実るほど頭を垂れる稲穂かな
- ⑦ わんこと軽い山歩き、にゃんことお散歩
- ⑧ 入交先生の行動学授業で行動学面白い！と思った時から早10年。まだまだ未熟者ですが、研究会の活動やみなさんとの勉強を通じて、1頭でも多くの飼い主様と動物達に行動学的アドバイスを届けることができたらいいなと思っています。よろしくお願ひ致します。

- ① 礒見 優
- ② ALLONE動物病院、いぬ・ねこ行動クリニックMof
- ③ 神奈川県
- ④ 宮崎大学（生理学講座）
- ⑤ 犬、猫、他だいたい動物は好きです。
- ⑥ 「偽善も善、偽悪も悪」
- ⑦ 犬と山へ行くこと
- ⑧ 皆様が行動学を学ぶ上で、「こんな普通の獣医（一般臨床勤務医）でも、行動診療に取り組めるのか。」と前向きに考える材料になれば幸いです。至らない部分も多いですが、一緒に勉強していきたいです。よろしくお願ひ致します。

- ① 伊藤綾
- ② 大正動物医療センター
- ③ 大阪府
- ④ 酪農学園大学（伴侶動物医療学部門行動治療科）
- ⑤ 全て
- ⑥ 成せばなる
- ⑦ 瞑想と妄想
- ⑧ まだまだ行動診療歴は浅いのですが、これからもっと経験を積み、認定医を目指して精進したいと思います！

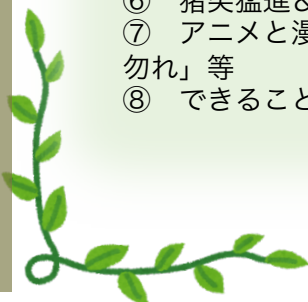


- ① 鵜海敦士
- ② ぎふ動物行動クリニック
- ③ 岐阜県
- ④ 北里大学（第二外科学研究室）
- ⑤ 犬猫
- ⑥ ゼロベース
- ⑦ ラーメンを食べること、愛猫と遊ぶこと
- ⑧ まだまだ半人前ですが、後に続く人の道しるべになれるよう頑張りますm(_ _)m

- ① 大石 麻里子
- ② 井本動物病院、アリアスペットクリニック、おおじま動物クリニック
- ③ 神奈川県、東京都
- ④ 麻布大学（動物行動管理学研究室）
- ⑤ 猫
- ⑥ 一念天に通ず
- ⑦ ディズニー、野球観戦、美味しいものを食べること
- ⑧ 研究会の皆様と一緒にたくさんのことを学ばせていただき、精進していきたいと思いま

- ① 小田寿美子
- ② きたのさと動物病院
- ③ 北海道
- ④ 北海道大学（獣医学部薬理学教室）
- ⑤ ずっと犬でしたが最近は猫
- ⑥ Boys be ambitious
- ⑦ ミュージカル鑑賞、子供の習い始めをきっかけに再開したピアノ演奏
- ⑧ 行動診療は大学時代からの夢でした。大学卒業後一般臨床を4年経験後、南佳子先生の下で2年間の研究生を経て、細々と始めて早10年です。中1と小4の娘の母ですが、一般臨床と行動診療の橋渡しをしたくて、ずっとフルタイムで勤務医をしています。

- ① 中野 あや
- ② 動物行動クリニックなかの
- ③ 兵庫県
- ④ 東京大学（外科）
- ⑤ リス、ネコ
- ⑥ 猪突猛進&まあいっか
- ⑦ アニメと漫画...最近はコナンの映画が良かった！あと「呪術廻戦」、「ミステリと言う勿れ」等
- ⑧ できることを全力で頑張ります☆彡



- ① 野口ゆづる
- ② さきがおか動物病院
- ③ 千葉県
- ④ 日本大学（生理学研究室）
- ⑤ 柴犬・雑種犬
- ⑥ 可能性は無限大
- ⑦ 写真撮影
- ⑧ 皆様、お会いしたときにはぜひ仲良くしてください！

- ① 室井尚子
- ② Jiu（じう）動物行動クリニック
- ③ 北海道
- ④ 帯広畜産大学（家畜病院）
- ⑤ ヒト＞猫＞犬
- ⑥ 早天慈雨
- ⑦ 鉛筆画と文具。自転車。武道家の立ち方、歩き方の観察。
- ⑧ 認定医を目指そうと思ったのは、これまでお世話になってきた地域の開業獣医師の先生方の信頼を得たいと考えたからです。認定医候補になり、具体的な取り組みを行うなかで自分に足りていない部分が露呈し、やるべきことが明確になりました。今は認定医を目指すことが診療技術の向上に直結することを実感しています。自分の行動の動機づけに対する本来の良い結果にはまだ到達していませんが、途中にも強化子がたくさん。探索行動を楽しみ、求道で精神で継続したいと思います。

- ① 茂木千恵
- ② ヤマザキ動物看護大学
- ③ 東京都
- ④ 東京大学（獣医動物行動学研究室）
- ⑤ 犬
- ⑥ 無駄な時間は1秒もない
- ⑦ 健康志向サプリメント
- ⑧ 飼い主さんとのやり取りの中でいつも勉強させてもらっています。諦めないことの大切さも学びました。皆さんと一緒に行動治療学分野の発展の一助となれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さまの認定医取得を応援しています！





行動診療科の認定医とは？

皆さまがご存じのように日本獣医動物行動学研究会は、「獣医行動診療科認定医」の資格制度を設けています。この認定医は、「獣医動物行動学（動物行動学および臨床行動学）に精通し、行動診療を行うために必要な専門知識と技術、十分な診療経験を有しており、獣医行動学分野における最新知識の取得に務め、行動診療を通して動物と飼い主の幸福増進に貢献するとともに、獣医動物行動学分野の発展に寄与し、わが国における同分野の啓発と普及に貢献するための努力を惜しまない獣医師」と定義されています。

認定医になるには、小動物の一般臨床経験があることが望ましく、研究会主催の講習会への参加、問題行動の診療数50件以上、関係学会での発表などの条件を満たし、審査を受けてやっと認定医試験の受験資格が与えられます。なかなか厳しい道のりですが、だから認定医の先生方には安心して問題行動に関してご相談を受けた症例をご紹介いただけたと思います。認定医になるにはどうするか、など詳細はぜひ研究会ホームページをご覧ください。

さて、認定医の先生方はどのような方々かと言いますと、犬猫の「問題行動」に関してその行動の原因を鑑別することができ、治療に関して最善の方法を探れる知識と経験のある方々と考えていただけます。もし一般臨床をされる中で、「この行動は何でしょう？」「この問題行動に関しては手間と時間がかかりそうだな」とか「薬物療法を使うべきかどうか悩ましいな」「行動修正も考えたいが、まだ自信がないな」というようなお悩みがあるときにご相談いただける専門家になります。おそらく多くの認定医の先生方は紹介症例を受け付けていらっしゃると思います。

それぞれの先生方により診察の方法は少し違いますが、一般的な行動診療科の診察の進め方をご紹介します。もし認定医の先生方に症例をご紹介いただいた場合、おそらくこんな感じの診察を飼い主様には期待していただきます、という話です。

1. 研究会の作成した、あるいはその認定医の先生の作成した事前に回答いただく問診票に飼い主が必要事項を記載し、提出いただきます。実際の飼い主に認定医がお目にかかる前に、どんな問題がありそうか、獣医師が鑑別診断リストを頭に入れておくためと、飼い主側も記載いただくために大きな役割を果たす事前の問診票になります。
2. 実際の診察では問題となっている行動の詳細を伺うほかにも、鑑別診断のために過去のしつけ訓練の話、問題行動にどう対処したか、既往歴、動物の生活環境などを細かく聴取するため最低でも1時間は診察時間としていただきます。認定医によっては2時間以上この診察にお時間をいただく方もいます。
3. 診察の際に、必要に応じて血液検査、尿検査、画像診断や神経学的検査を行います（そうな

ると診察時間は半日コースになります）、もしご紹介いただく場合は、鑑別診断のための血液検査、尿検査、身体検査所見などは事前にご提出いただけると当日の診察の際に問題行動の鑑別と診断に集中できると考えます。

4. 治療では薬物を用いることも多くあります。安全に薬物療法を始めるためにも事前の血液検査や既往歴などご紹介の先生から頂けるとスムーズに治療のご相談ができます。認定医の先生方は薬物療法の経験もお持ちなので、適切な薬の選択、副作用の際の対応などご相談いただける方々になります。
5. 治療には行動修正（行動変容-behavior modification）も行います。薬物のみでは動物の行動を変える事や問題となっている行動を止めることはできません。薬物は、問題行動治療の行動修正を入れやすくするサポートになるもの、と考えたほうが良いかもしれません。学習の理論を用いて動物の行動や反応を変えていくこと、問題とならない行動をするように教えていくことを飼い主にお伝えしていきます。このときに学習の理論とトレーニングの技術を持ったトレーナーの方と組んで一緒に治療を進める認定医の先生もいらっしゃいますし、ご自身でやられる先生もいらっしゃいます。訓練士と名がつけば、どんな訓練士でもよいわけではないので、学習の理論や動物行動学の知識とトレーニング技術にたけていて治療と一緒に二人三脚で行える方を選んで行動修正を行っているはずですよ。
6. フォローアップも行います。通常問題行動の治療には時間がかかりますので、場合によっては年単位で治療にかかわることもあります。気長な作業ですが、丁寧に診てくださると思います。

以上が認定医に紹介いただいた場合に診察がどのような形で行われているのかになります。

日本獣医動物行動学研究会では認定医の先生方が次世代の認定医の教育にも携わっていらっしゃいます。全国に問題行動のある症例を自信をもって診ていただける獣医師がいらっしゃることで、それが研究会の望みです。多くの方に行動学の面白さ、奥深さを伝えてくださっていますので、見えないところで大忙しの先生方です。忙しくなるのであれば認定医になりたくない、と思わないでください。多くの方にご興味を持っていただけたらそれだけお仕事の量は減っていきますので。。。

認定医にご興味をお持ちになりましたら是非日本獣医動物行動学研究会のホームページの中の「獣医行動診療科認定医」の項目を見ていただけたらと思います。また、「認定医候補」の先生方のリストがホームページに出ています。この先生方は認定医になるための勉強中の先生方です。今後はプラクティショナーのリストも掲載される予定です。このニュースレターを読まれている先生方、ぜひ認定医か認定医候補、プラクティショナーに挑戦しませんか？

(入交 眞巳)

広報委員よりお知らせです。今回より会員の窓をリニューアルします！

当研究会には様々な所属の方が参加しておられることかと思えます。なるべくいろんなタイプの会員のみなさまにこのコーナーに参加していただきたく、**今回から数珠繋ぎで執筆を担当していただくシステムにリニューアルいたします。**執筆を担当した先生は次に担当する先生を指名してください。

ご自身のところに執筆が回って来た際にはどうか快くお引き受けくださいませ！内容はどんなことでも構いません。行動学にかける思いを熱く語っていただいても、地域のトピックスでも、最近ハマっている趣味の話でも。全国にいらっしゃる会員のみなさまがお数珠のようにつながり行動学の大きな大きな輪ができていくことを広報委員一同願っております。

さて、もう少し紙面が残っていますので今回私からは最近再認識した動物の癒し効果について...いや、ここにいらっしゃるみなさまはそんなことよくお分かりと思いますが、やっぱり動物の癒しパワーは最強だなと痛感したので、少しだけお付き合いいただければ幸いです。



このところ親友が癌に侵されたり、友人の大事なペットが亡くなったり、身内が病気になったりといったいくつかの心が揺さぶられるような経験が続きました。悲しんでいる人を前にしてなんて言葉をかけたら良いのか、死を前にした人にどう声をかけたら良いのか言葉が空回りする日々。そんな思いのなかでふと動物と触れ合いながらある感覚が蘇りました。

小学生の頃学校から帰るとよく犬や猫と遊んでいました。犬はじっと目を見てくる。なに？どうしたの？遊ぶ？と聞いてくる。まっすぐ気持ちをぶつけてくる犬の前では正直に打ち明けるしかない。今日ね、こんなことがあってね・・・。猫はいつも変わらなくて目の前の今だけを生きているよう。だから猫の前ではありのままの私になって猫と付き合うしかない。猫じゃらしを動かすと猫も無心に戯れてくる。そうやって動物と触れ合ううちに知らず知らずと気持ちがリセットされていく。その感覚を久しぶりに感じて思ったのです。そうか、きっとこれでいいんだ。

病で苦しむ人や大きな悩みを抱える人に特別な言葉は必要ないのかも。動物たちがしてくれるようにただそばにいて、いつも通りの日常と一緒に過ごしありのままの自分に戻れる場所であること。それだけでよいのかも知れません。

そう思ってもつい何か言葉を発さなくてはと焦ってしまうのですが、ナチュラルにできてしまう動物はやはり最高です。

第二次大戦以来最悪の一年であったとされる2020~2021年、多くの尊い命が失われ当たり前の日常を過ごすことすら困難でした。ですが、動物と暮らす人々の生活は必ずしも最悪ではなく、おうち時間が長い分ゆっくり触れ合えたり散歩時間をたっぷりとれたり。コロナ禍でも良いことも沢山あったのではないのでしょうか。動物がそばにいてくれることの幸せを今しみじみと噛み締めています。

では、次の方にバトンを渡したいと思えます！回ってきた方どうぞよろしく申し上げます～!!



(バーニー動物病院 堂山 有里)

事務局からのお知らせ

今年度年会費納入をいただき有り難うございました。7月1日現在で8割以上の先生方にご入金をいただきました。お振込済かご不明な先生は研究会事務局 (vb@vbm.jp) 内田までお問合せ下さい。入金元のお名前ですが、登録いただいております個人名をお願いしております、動物病院名によるご入金、またご結婚など名前が変更になりました折には事務局にお知らせください。また、登録メールアドレス変更も事務局宛のアドレスをお願いいたします。参加人数が多いと予測されますwebセミナーの登録方法を現在変更の準備しております。参加申込みの御連絡はメーリングリストに届きます内容をご確認の上お申し込みをお願い申し上げます。

(内田 恵子)